

こうじのうきのう
高次脳機能
しょうがい
障 害

こうつうじこ のうがいでいしょう のうしゅけつ しょうがい げんごはったつ
交通事故による脳外傷や、脳出血などにより、脳が損傷を受けることで生じる
しょうがい しんたいめん にんちめん せいしんめん あらわ えいきょう
障害です。身体面、認知面、精神面など、現れる影響はさまざまです。

はっ たつ
発 達
しょうがい
障 害

う まれつきみられるのうの働きの違いによりおこるしょうがい げんごはったつ
生まれつきみられる脳の働きの違いによりおこる障害です。言語発達のおくれ
や、ふちゅうい たどうせい しょうどうせい よ か けいさん にがて きつおん かんかく かびん
や、不注意、多動性、衝動性、読み書きや計算が苦手、吃音、感覚が過敏など
しょうじょう まわ かんきょう ひと しょうじょう なか
症状はさまざまで、周りの環境や人とのかわりにより、日常生活の中でや
りづらさや、すごしにくさがでできます。

せい しん
精 神
しょうがい
障 害

せいかつかんきょう へんか はっしょう かのうせい
ストレスや生活環境の変化によって発症するなど、だれもがなる可能性のあ
るのうきのうしょうがい くすり びょうき えいきょう しこう じかん
脳機能障害です。薬や病気の影響で、思考に時間がかかることがあります。
せいかつかんきょう しょうじょう か み
生活環境の状況によって症状が変わりやすいことも見られます。

しょうがい とくせい あ かんが しんしん しょうがいきのう こと おうたいれい
障害の特性に合わせて考えよう 〈心身の障害機能によって異なる応対例〉

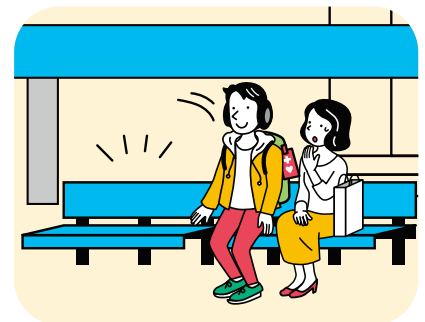
はっ たつ しょうがい
発 達 障 害

くたいてき ひょうげん ひていてき ひょうげん にがて かん
具体的ではない表現や、否定的な表現が苦手だと感じる
ひと え ず つか せつめい つた わり や すい ひと ふあん
人、絵や図を使いながら説明すると伝わりやすい人、不安が
つよ ひと かんかく びんかん ひと ひとり ちが
強い人や、感覚が敏感な人など一人ひとりに違いがあります。
あいて おも き かんきょう おち つ
相手の思いを聞きながら、どんな環境だと落ち着けるのかな
いっしょ はな りかい
どを一緒に話して理解しましょう。



しょうがい こうどう
..... 障害からくるいろいろな行動があります

がいけん しょうがい ひと おお おおごえ だ
外見から障害がわかりづらい人も多くいます。ですが、大声を出したり、とびはねたり、いつ
ものばしょ じゃないと おち つ かな かつ たり と、こうどう あらわ しょうがい
場所じゃないと落ち着かなかつたり.....と、行動で現れることも。「障害からくるいろいろな
こうどう りかい
行動がある」ことを理解しましょう。



どうが がくしゅう
動画で学習

「わたしたちにできること」



じまく しゅわ
字幕・手話
つき



さまざまな居場所

それぞれの人が抱える環境やバリアに対して、配慮された居場所

児童養護施設

さまざまな事情により家族と一緒に暮らせない子どもが、再び家庭に戻るようになるまでの間、または社会で自立できるようになるまでの間、日常生活を過ごす場所。

放課後児童クラブ

保護者が共働きの家庭の小学生を預かり、遊びなどを通じて暮らしまんみなで活動する大切さを学ぶことができる場所。

デイサービス

日常生活に不自由さを感じている高齢者が日中に通い、食事や入浴の介護、レクリエーションなどを行う場所。

特別養護老人ホーム

病気や高齢などで介護が必要でありながら、家庭では生活が困難な人々が、それぞれにあった手助けを受けながら自立した生活をする場所。

障害者支援施設

介護が必要な障害者が入所し、安定した日常生活ができるように、さまざまな支援を受けられる場所。

